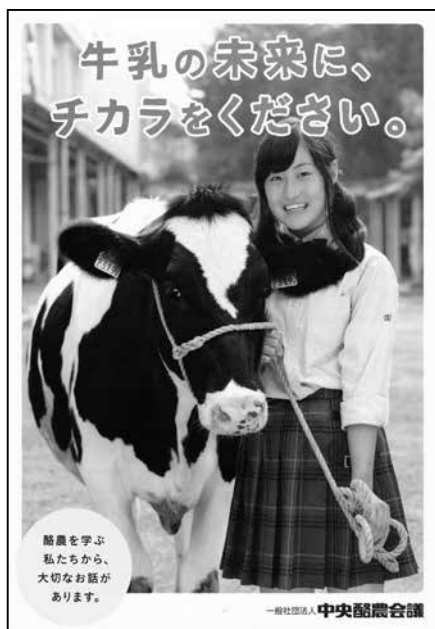


「牛乳の未来にチカラをください」 酪農理解活動に「リーフレット」活用を



一般社団法人中央酪農会議では、一般消費者等に牛乳価格値上げへの理解活動を行うために、将来の酪農を担う「酪農高校生」を前面に打ち出したリーフレット「牛乳の未来にチカラをください」を作成されました。

これには、昨今の飼料価格高騰や酪農家の廃業増加に触れて、安全で美味しい日本の牛乳を守りたいとする思いが込められています。

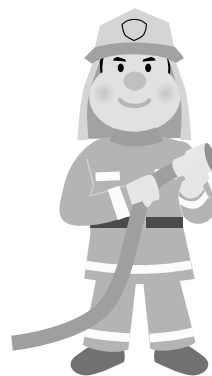
広酪では、10月26日～27日のフードフェスティバル(広島市開催)等のイベントを通じて酪農理解活動にあたり配布する予定としておりますが、組合員の皆さんも地域イベント等に併せて是非ともご活用下さい。リーフレットが必要な方は市乳販売促進課まで連絡願います。また、「中央酪農会議」のホームページからもPDFファイルでご覧頂けます。



消すまでは心の警報ONのまま！ 平成25年 秋季全国火災予防運動

11月9日から15日の7日間『平成25年秋季全国火災予防運動』が実施されます。この時季になると空気が乾燥し、住宅火災や森林火災などが発生しやすくなります。火災はちょっとした油断から発生することが多くあります。

これから寒くなり、特にこたつやストーブなどの暖房器具による火災に気をつけ、火の取り扱いには十分注意し、今一度、牛舎や自宅などの火の元や火の後始末を心がけて下さい。万一火災が起こった場合でも、慌てずに対応しましょう。



■住宅防火 いのちを守る“7つのポイント”(3つの習慣と4つの対策)

◆3つの習慣

- 習慣1) 寝たばこは、絶対やめる。
- 習慣2) ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 習慣3) ガスこんろ等のそばを離れるときは、必ず火を消す。

◆4つの対策

- 対策1) 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 対策2) 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 対策3) 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を備える。
- 対策4) お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

平成25年度第3四半期(10月～12月) 配合飼料等価格改定幅(お知らせ)

1) 広酪製造飼料の価格(主にTMR)

【平成25年度第2四半期との比較】
(改定幅はkgあたりの価格差)

品目名	前期比較
広酪コンプリート1号	-0.9円
広酪コンプリート2号	-1.1円
広酪コンプリート3号	-1.1円
広酪TMRタイプT V2	-0.9円
広酪コンプリート4号	-0.5円
広酪TMRタイプT	-0.6円
TMRタイプA	-0.8円

2) 系統組織の価格動向

【平成25年度第2四半期との比較】
(改定幅はkgあたりの価格差)

系統組織の名称	配合飼料	哺育脱脂粉乳
全酪連	-1.90円	18円
西日本くみあい飼料(株)	-1.90円	18円

(価格変動の主な理由)

トウモロコシの豊作情報により値下がり傾向にある。しかしながら大麦、大豆類、ふすまは在庫が少ないことから「値上がり」若しくは「据え置き」の状況にあり、値下げ幅が縮小された。

酪農ヘルパー作業の安全確保にご理解ご協力を！

先般、酪農ヘルパー員が出役した利用農家で、牛舎内に繋留された飼育犬に腕等を噛まれ、ヘルパー員が負傷し、出役が困難になる事案が発生しました。

酪農ヘルパー事業を利用される皆さんには、改めてヘルパー員が安全に作業ができるよう、受入側の環境整備をお願い致します。

過去には、ヘルパー員が使用するダンプの車検切れやブレーキが利かない、酪農施設の故障、安全ガードの無い大型換気扇への接触によるケガ等も発生しております。

再度、それぞれの牧場や牛舎等で確認をして頂き、農作業事故を防止する観点からも、日頃の機械器具の点検と生乳生産管理マニュアルの遵守、酪農ヘルパー作業が円滑に行えるように安全な作業環境確保にご理解とご協力をお願いします。

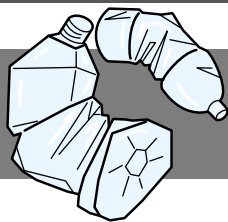
なお、飼養衛生面から牛舎内での牛以外の動物(犬・猫等)の飼養は、これらの餌が家畜飼料に混入し飼料安全法に触れるリスクを考え、牛舎外での管理が望ましいと言えます。

つきましては、次の注意事項をご確認頂きまして、酪農ヘルパー員が安心して安全に作業出来るようご協力をお願いします。

■注意事項

- ①利用農家は業務が円滑に実施出来るように次の事項に留意し、「飼養一覧表」に主要伝達事項を記入して酪農ヘルパーに伝達しておく。(様式は事業推進課ヘルパー担当の湯浅まで連絡願います)
- ②配合飼料、粗飼料等は、必要量を解り易い場所に準備する。
- ③サイレージは必要量を取り出し、細断等を行い、業務がし易いように準備する。
- ④搾乳、飼養、哺乳業務に必要な器具類等は所定の場所に準備する。
- ⑤機器を洗浄する洗剤、殺菌剤等は直ちに使用出来るよう用途別に準備し、希釈倍率等が分かるよう明示する。
- ⑥搾乳施設及び冷却施設等は、仕様書並びに操作説明書を解り易い場所に常備する。
- ⑦ヘルパー利用に際しては牛舎内の糞尿除去及び清掃を入念に行っておく。
- ⑧抗生物質等による治療牛は、わかりやすくしておく。
- ⑨乳牛の悪癖等は、詳しく伝達する。
- ⑩利用農家は、不測の事態に備え連絡先等を判るようにしておく。
- ⑪掛かり付けの獣医、共済組合、人工授精師等の連絡先を明記しておく。

The form is titled '飼養一覧表' (Feeding List). It has a header section with fields for '平成 年 月 日(夕方)から' (Heisei year, month, day (evening) from), '農家名' (Farm name), '電話番号' (Phone number), and '獣医師' (Veterinarian). Below this is a section for '搾乳注意事項' (Milk milking precautions) with a grid for recording feeding details. The grid has columns for '日' (Day) and '時' (Time). There are also sections for '入乳口' (Milk intake) and '名前' (Name). At the bottom, there are sections for 'エサやり順序' (Feeding order) and '飼養衛生' (Feeding hygiene), including checkboxes for '●抗生物質投与済' (Antibiotic administered) and '●特記事項' (Remarks).



廃プラスチック回収のお知らせ!! (平成25年度第3回目)

■回収日と回収場所

回収希望の方は、最寄りの回収場所に時間厳守のうえ持ち込み下さい。

なお、回収日前日迄に申込書を本所事業推進課、又は各事業所へ提出下さい。申込書は最寄りの各事業所に備えております。

日 時	回収場所
11月11日(月)	高宮ミルクボーイ
11月12日(火)	西部事業所
11月13日(水)	東部事業所
11月14日(木)	みわTMRセンター
11月15日(金)	庄原TMRセンター

※何れの会場も受付は、午前11時～午後3時まで

ビタコーゲン哺育用 冬季の下痢防止キャンペーン

平成25年11月～平成26年1月末(期間3ヶ月間)

ビタコーゲン哺育用のキャンペーンを行います。是非この機会にご利用下さい。

■大好評ビタコーゲンシリーズ(発酵生成物・有効微生物)

商品名	期待できる効果	給与量
ビタコーゲン哺育用(1Kg入り) 通常組合員価格 3,150円(税込)を 2,940円 (税込)	哺育子牛の健康管理 ⇒	20g/日
	導入牛のストレス軽減 ⇒	50g/日(7～10日)
		20～30g/日(10～20日)
	母牛の健康管理(産前産後) ⇒	50g/日(各々10日間)
	食帯の改善 ⇒	50g/回(1～2日状態をみながら)

お知らせ

10月29日(火)

第89回広島県畜産共進会

第89回広島県畜産共進会を以下の日程で開催します。当日は乳用牛の改良進捗の確認や、酪農家同士の情報交換の場となりますよう多くの方の来場をお待ちしております。



■開催日：平成25年10月29日(火)

■場 所：全農広島県本部 三次家畜市場
三次市西酒屋町大久保 513 番地
電話 0824-62-3147

■主な日程

開会宣言 9時10分

個体審査 11時20分

比較審査・入賞決定 13時40分～14時

褒賞授与式 15時～15時30分

事業推進課 ☎ 0824-64-2072

平成25年9月改訂

作物名	品種名	早晩生	その他品種特性	指定年次
ソルガム	葉月	早生	早晩性は早生に属し、高消化性遺伝子bmr-18(褐色中肋)を持つ。乾物収量は兼用型としては中程度。4,000本/a以上で優れた耐倒伏性を示す。茎葉部の繊維の消化性が高く、サイレージの推定TDN含量は64.9%で、嗜好性に優れる。紫斑点病には罹病性で、すす紋病抵抗性は「中」。ロールベールサイレージ利用に適する。	H20
	ミニソルゴー	早生	草丈が低く茎が太いため耐倒伏性に優れる。穂重割合が高く、子実収量に優れる。	H25
	三尺ソルゴー	早生	草丈は1.2～1.5mと小型。稈が強く、倒れにくい。葉幅が広く、多葉でボリュームがある。再生に優れ、青刈りに適する。	H25
	BMRスイート	早中生	リグニン(難消化繊維)の含量が少なく消化性に優れる。倒伏に強く、青刈りに適する。	H25
	FS501(高糖分ソルゴー)	中晩生	早晩性は、中生の晩に属し、長稈。乾物収量はソルゴー型としては中程度。種子の自殖性やや低く、年次による変動大。耐倒伏性は中、茎は汁性。鳥害抵抗性なし。	H20
	FS902(ビッグシュガーソルゴー)	晩生	長稈で、乾物収量、特に乾物茎葉収量高。種子の自殖性低く、乾物穂重割合低い。耐倒伏性はソルゴー型としてはやや強い。3m前後の長稈で、茎は乾性で太い。	H10
	KCS105(スーパーシュガー)	晩生	長稈で、乾物収量はソルゴー型としては中程度で、いずれの地域でも比較的安定。種子の自殖性やや低く、年次による変動大。耐倒伏性は中、茎は汁性。鳥害抵抗性、紫斑点病抵抗性なし。	H2
	SG-1A(甘味ソルゴー)	晩生	長稈で、乾物収量はソルゴー型としては中程度で、いずれの地域でも比較的安定。種子の自殖性やや低く、年次による変動大。耐倒伏性は中、茎は汁性。鳥害抵抗性、紫斑点病抵抗性なし。	H2
	Sugar Graze	晩生	早晩性は晩生に属し、長稈。乾物収量はソルゴー型としては中程度で、いずれの地域でも比較的安定。種子の自殖性やや低く、年次による変動大。耐倒伏性は中、茎は汁性。鳥害抵抗性、紫斑点病抵抗性なし。	H20
	SX11(スダックス)	晩生	乾物収量はスーダン型としては中程度。分けつ数はやや多く、再生力は中程度。耐倒伏性はやや弱く、茎は汁性。太さは中程度。すす紋病の発生は比較的少。	H14
	SX17(スダックス316)	晩生	乾物収量はスーダン型としては多収。分けつ数はやや多く、再生力は中程度。耐倒伏性はやや弱く、茎は汁性。太さは中程度。すす紋病の発生は比較的少。	S58
	風立	極晩生	早晩性は極晩生に属する未出穂タイプ。乾物収量はソルゴー型としては中程度で、いずれの地域でも比較的安定。耐倒伏性は極めて強く、茎は乾性。すす紋病抵抗性は「強」。紋枯病抵抗性は「スズホ」並みで、紫斑点病の罹病程度は「FS902」並み。鳥獣害の多い中山地地域での栽培に適する。	H20
スーダングラス	天高	極晩生	早晩性は極晩生に属する未出穂タイプ。草丈は4mを超える極長稈で、乾物収量は多収。耐倒伏性は、ソルゴー型としては中程度。すす紋病抵抗性、紋枯病抵抗性とも「強」で、紫斑点病の罹病程度は「FS902」並み。鳥獣害の多い中山地地域での栽培にも適する。「風立」との混播栽培(種子の混合割合は風立:天高=9:1)で安定・多収栽培が可能。	H20
	スーダングラス乾草	早生	細茎タイプで乾草調整が容易。初期生育、再生力ともに旺盛。分けつが多く、多葉性で、極多収。	H25
	シュガースリム	早生	糖分含量が高く、嗜好性に優れる。葉部割合が高く、葉数が多い。乾燥速度が早く、乾草・ロールベール利用に適する。	H25
	パイパーズダン	中生	茎は細く分けつがやや多い。耐干性が強く、青刈り及び乾草用。	H25
	HSK-I(ヘイスーダン)	中晩生	乾物収量はスーダングラスとしては多収。分けつ数は多く、再生力は優れている。茎は乾性で細く、すす紋病の発生は少。紫斑点病の発生は比較的少。	S62
エンバク	HS9401(パールスーダン)	晩生	乾物収量はスーダングラスとしては中程度。分けつ数はやや少なく、再生力はスーダングラスとしてはやや劣る。耐倒伏性は中程度で、茎は乾性で太さは細い。すす紋病の発生は少。	H10
	アーリークイーン	極早生	草丈が高いが茎太く、倒伏に強い。低温伸長性が強く、多収。	S62
	極早生スプリンター	極早生	直立型で草丈が低く、耐倒伏性に優れる。	S61
	スーパーハヤテ隼	極早生	出穂早く、草丈高い。耐倒伏性に優れ多収。	H20
ライムギ	前進	晩生	中晩生で出穂が遅いことから、春季遅い時期の利用に適する。青刈り用品種。	S45
	キングライムギ	早生	草丈高く、春の生育が極めて早い。分けつ数はやや少ないが、耐倒伏性は強い。耐寒性が強く、耐病性も優れている。	S62
青刈ヒエ類	春一番	早生	耐寒性、耐雪性に優れている。細茎で乾燥しやすいので、乾草・ロールベールの利用に適している。	S54
	青葉ミレット	中生	草丈高く、多収、再生力、耐湿性が高い。	S62
飼料用稲	グリーンミレット	中生	耐湿性が高く、乾物収量が高い。	S62
	ホシアオバ	中生	中生熟期で、東北南部以西向き。茎葉と子実収量の両方が高く、草型は極穂重型。稈長は長い。耐倒伏性はやや強。脱粒性はやや難で、籾葉枯病に抵抗性あり。	H15
	たちあやか	中生	「ホシアオバ」と比較して、耐倒伏性は明らかに強く極強。全乾物重はやや少なく、籾が大幅に少なく、もみわらは「たちすずか」並。糖含有率が高く、「たちすずか」並。籾葉枯病に罹病性あり。	H25
	クサノホシ	晩生	極晩生熟期で関東以西の平坦地向き。茎葉と子実収量の両方が高く、茎葉の繁茂性が特に優れる。草型は極穂重型。稈長は長い。耐倒伏性はやや強。脱粒性はやや難で、籾葉枯病に抵抗性あり。	H15
	たちすずか	極晩生	「クサノホシ」と比較して、耐倒伏性は明らかに強く極強。全乾物重は並かやや多く、茎葉の割合が多く、籾の割合が少ない。糖の含有率が高いため、稲発酵粗飼料用の専用品種として適する。いもち病に抵抗性あり。籾葉枯病に罹病性あり。	H25

広島県飼料作物奨励品種一覧

広島県飼料作物奨励品種が下記のとおり選定されております。作付けにあたって参考として下さい。

作物名	品種名	早晩生	その他品種特性	指定年次
イタリアンライグラス	ウヅキアオバ	極早生	耐寒性を付与した広域適応性の極早生多収品種。	H14
	ハナミワセ	極早生	早春から生育旺盛な極早生、極短期利用多収品種。直立型で耐倒伏性に優れる。	H25
	タチマサリ	早生	耐倒伏性で葉部割合が高い早生品種。	H8
	タチワセ	早生	立型、アップライトリーフで茎数型の広域適応性早生品種。	H2
	ニオウダチ	早生	耐倒伏性極強で機械化適性の高い早生品種。	H10
	ワセアオバ	早生	温暖地向け早生多収品種。	S54
	ワセユタカ	早生	秋から早春の生育が良い温暖地向けの安定早生品種。	S54
	いなずま	早生	立性型草姿、耐倒伏性が強い。草丈が高く、分けつも多い、再生力良好で多収。	H25
	タチムシャ	中生	「ワセアオバ」よりも約7日遅く出穂する耐倒伏性品種。「オレゴン在来」に代わる中生品種。	H10
	さつきばれ	中生	立性で耐倒伏性に優れる。稈長は長く、乾物多収。草姿はアップライトリーフで葉幅が広く、分けつ数も多い。	H25
	アキアオバ	晩生	越夏性、環境耐性に優れた2か年利用可能な品種。フタハルに代わり得る品種。	H14
	エース	晩生	夏季冷涼地域で越夏利用可能な晩生品種。	S58
	ナガハヒカリ	晩生	耐寒性、越冬性に優れた積雪・寒冷地向き品種。	H8
	ヒタチヒカリ	晩生	4倍体の耐倒伏性、多収の晩生品種。「ヒタチアオバ」に代え得る品種。	H10
	マンモスB	晩生	広域適応性で春播性が高い晩生品種。	S45
	ムサシ	晩生	「ヒタチヒカリ」「アキアオバ」より斑点病抵抗性はやや劣るが、その他の病気への抵抗性は同様に優れる。多葉重型の乾物多収品種で、再生にも優れる。4倍体品種の中では初期生育が優れ安定。耐寒性、耐雪性強。	H20
	ジャンボ	晩生	4倍体晩生種で、茎太く、葉幅が広くて長い、多収品種。耐暑性、耐病性(いもち病、冠さび病)に優れる。	H25
ハイブリッドライグラス	テトリライトII	晩生	イタリアンとペレニアルの交配4倍体、多収、長期利用向き。	H20
オーチャードグラス	キタミドリ	早生	北海道・寒冷地を普及対象とした採草型・多収性の早生品種。	H2
	ポトマック	中生	採草・放牧兼用型の早生品種。	S54
ペレニアルライグラス	フレンド	晩生	越冬性に優れた放牧用の晩生品種。	S58
トールフェスク	フオーン	早生	適応性と採種性が良好な早生品種。	H14
	サザンクロス	中生	越夏性にすぐれた温暖地向き中生多収品種。	H12
	ホクリョウ	晩生	TDN収量が高い寒冷地向き極晩生品種。	H20
アカクローバ	ホクセキ	早生	2倍体、早生群に属する耐病性、多収性かつ永続性品種。	H20
	ケンランド	早生	2倍体、早生群に属し暖地に適応する唯一の品種。	S45
シロクローバ	フィア(ニュージーランドホワイト)	中生	寒地から温暖地まで広く適応する中葉型品種。	S45
	カリフォルニアアラジノ	晩生	寒地から温暖地まで広く適応する大葉型品種。	S54
アルファルファ	ネオタチワカバ	中生	高温多雨条件に適応する、菌核病、アブラムシ強抵抗性品種。東北南部～九州。	H25
ローズグラス	カタンボラ	中生	日長感応性が高いため、出穂は秋季に多くみられる。ほふく茎数が多く、草型にはほふく型。夏季の乾物収量が高い。	S54
ギニアグラス	ナツカゼ	早生	出穂が遅く、稈は太く、葉幅広く長大型の多収型で踏圧に弱い。線虫効果は大。	H5
トウモロコシ	34B39(パイオニア115日)	早生	穂重、茎葉とも収量性優れる。黒穂病、紋枯病に対する抵抗性強。	H20
	KD640(ゴールドデントKD640)	早生	紋枯病、ごま葉枯病抵抗性強。多支根で深根性、耐倒伏性強。稈実性に優れ乾物収量高。	H20
	KD670(ゴールドデントKD670)	早生	乾物収量は極めて多収で、TDN収量は多収。乾物雌穂重割合は高く、TDN含量は高い。耐倒伏性は強～極強、ごま葉枯病抵抗性はやや強。除草剤ワンホープ乳剤に感受性。	H15
	セシリア	早生	熟期は早生(RM115)に属し、乾物収量、TDN収量とも多収。乾物雌穂重割合は高。耐倒伏性は強～極強。ごま葉枯病抵抗性は中程度。	H14
	タカネスター	早生	茎葉の消化性に優れ、乾物収量、TDN収量とも多収。乾物雌穂重割合は中程度。耐倒伏性は強～極強。ごま葉枯病抵抗性、すす紋病抵抗性に優れる。	H25
	DKC61-24(スノーデント118)	早中生	茎葉ボリュームに優れた草型。雌穂稈性に優れ、TDN収量が多収。ごま葉枯病、黄化病に抵抗性あり。	H20
	GX9318(クマイデント127N)	早晩生	乾物収量多。稈径太く、耐倒伏性に優れる。	H20
	SH3815(スノーデント125わかば)	中生	茎太・多葉な草姿で、乾物多収。ごま葉枯病、すす紋病、さび病に強。根張が良く、耐倒伏性強。	H20
	ゆめそだち	中生	乾物収量、TDN収量ともに極めて多収。乾物雌穂重割合は極めて高く、TDN含量は極めて高い。耐倒伏性は強、ごま葉枯病抵抗性はやや強。	H14
	31N27(パイオニア125日)	中生	雌穂・茎葉のボリュームに優れ、消化性に優れる。	H25
	3470(パイオニア127日)	中晩生	遅播きで良好な収量が得られ、ごま葉枯病、さび病、南方さび病に極強。耐倒伏性強。	H20
	SH4681(スノーデント115)	中晩生	実入りの良い大きな雌穂で高カロリーサイレージが可能。	H20
	SH9904(スノーデント王夏)	中晩生	遅播き～2期作用、長稈多葉で、耐倒伏性、さび病、南方さび病に強い。	H20

産業動物の飼養及び保管に関する基準の紹介

産業動物の飼養管理に関する法律は、家畜伝染病予防法に基づく「家畜飼養衛生管理基準」の他に動物愛護及び管理に関する法律に基づく「産業動物の飼養及び保管に関する基準」が定められています。

産業動物の飼養及び保管に関する基準

昭和 62 年総理府告示第 22 号
最終改正：平成 25 年環境省告示第 85 号

第 1 一般原則

管理者及び飼養者は、産業動物の生理、生態、習性等を理解し、かつ、産業等の利用に供する目的の達成に支障を及ぼさない範囲で適切な給餌及び給水、必要な健康の管理及びその動物の種類、習性等を考慮した環境を確保するとともに、責任をもってこれを保管し、産業動物による人の生命、身体又は財産に対する侵害及び人の生活環境の汚損を防止するように努めること。

第 2 定義

この基準において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 産業動物産業等の利用に供するため、飼養し、又は保管している哺乳類及び鳥類に属する動物をいう。
- (2) 施設産業動物の飼養又は保管を行うための施設をいう。
- (3) 管理者産業動物及び施設を管理する者をいう。
- (4) 飼養者産業動物の飼養又は保管に従事する者をいう。

第 3 産業動物の衛生管理及び安全の保持

- 1 管理者及び飼養者は、産業動物の適正な飼養又は保管を行うため、産業動物の衛生管理及び安全の保持に関する知識と技術を習得するように努めること。
- 2 管理者は、産業動物の飼養又は保管に当たっては、必要に応じて衛生管理及び安全の保持に必要な設備を設けるように努めること。
- 3 管理者及び飼養者は、産業動物の疾病の予防及び寄生虫の防除のため、日常の衛生管理に努めるとともに、疾病にかかり、又は負傷した産業動物に対しては、速やかに適切な措置を講じ、産業動物の衛生管理及び安全の保持に努めること。
- 4 管理者及び飼養者は、産業動物の使役等の利用に当たっては、産業動物の安全の保持に努めるとともに、産業動物に対する虐待を防止すること。
- 5 管理者及び飼養者は、その扱う動物種に応じて、飼養又は保管する産業動物の快適性に配慮した飼養及び保管に努めること。

第 4 導入・輸送に当たっての配慮

- 1 管理者は、施設の立地、整備状況及び飼養能力を勘案し、産業動物を導入するように努めること。
- 2 管理者は、施設への産業動物の導入に当たっては、必要に応じて適切な衛生検査を行うように努めること。
- 3 産業動物の輸送に当たる者は、その輸送に当たっては、産業動物の衛生管理及び安全の保持に努めるとともに、産業動物による事故の防止に努めること。

第 5 危害防止

- 1 管理者は、産業動物からの疾病にかかることを予防するため、管理者及び飼養者の健康について必要な健康管理を行うように努めること。
- 2 管理者及び飼養者は、産業動物が施設から脱出しないように配慮すること。
- 3 管理者は、地震、火災等の非常災害が発生したときは、速やかに産業動物を保護し、及び産業動物による事故の防止に努めること。

第 6 生活環境の保全

管理者及び飼養者は、産業動物の排せつ物の適切な処理、産業動物による騒音の防止等生活環境の保全に努めること。

第 7 補則

管理者及び飼養者は、哺乳類及び鳥類に属する動物以外の動物を産業等に利用する場合においても、この基準の趣旨に沿って措置するように努めること。

「牛白血」清浄化の要望を受けて 国の支援・26年度予算化

広酪は、過年度から乳用牛の導入事業に係る牛白血病の清浄化を求め、広島県や関係機関等を通じて国に求める要望活動にあたってきました。

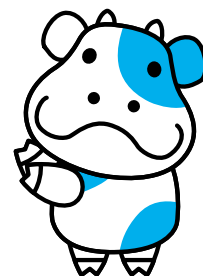
平成26年度農林水産予算の概算要求では、新たに牛白血病の清浄化支援対策を加えた「家畜生産農場清浄化支援対策事業」として、予算784百万円が予算化されました。

この事業は、予防法や治療法が無い「牛ヨーネ病」等の伝染性疾病に加え、新たに牛白血病や牛ウイルス性下痢・粘膜病対策が加えられ、牛白血病の感染拡大防止には、発生農場での重点的な検査や共同放牧場での検査や吸血昆虫の駆除対策等の支援が含まれました。

農林水産局動物衛生課は、「牛白血病はウイルス感

染しても発症率が低く、搾乳等の生産活動には大きく影響しないが、と畜場での出荷時に腫瘍があれば枝肉が廃棄となることから経済的影響は大きい。生産者の感染牛の淘汰に対する支援への期待が高いことは認識するものの、発症リスクの高い牛を特定する技術の確立も出来ていないことから、全ての感染牛を淘汰することは現実的でないため、感染拡大防止に力点を置いた取り組みをもって農家支援を行う」との見解です。

広酪では、行政や関係機関に対して引き続き牛白血病清浄化が進むよう発信を続けて参りますので、組合員の皆さんには「飼養衛生管理基準」の取り組みをお願い致します。



広島県からのお知らせ

新たに“受精卵移植師”8名が誕生

平成25年8月19日から9月12日にかけて、広島県立畜産技術センター(庄原市)で開催された「家畜体内受精卵移植師養成講習会」において、修業試験に8名全員が合格されました。今後の抱負を添えてご紹介します。



(写真前列左から小島さん、廣谷さん、福本さん、茨木さん、後列左から酒井さん、中田さん、沖野さん、市原さん)

氏名	地域	区分	今後の抱負
茨木 栄治	三次市	酪農	基本を大切に、ET技術を向上させる！ETによる酪農の経営改善。1年1産！
市原 武	庄原市	酪農	受胎率の高い移植師を目指す。まずは、自らの農場の乳牛未經産で移植を成功させる
中田 和成	三次市	酪農	ET技術を向上させ、ETが酪農経営の1つの柱となるよう頑張る。
沖野 彰則	東広島市	和牛繁殖	ETにより優秀牛を確保するとともに、地域の酪農家の所得向上を図る。目標は受胎率50%以上！
酒井 拓也	北広島町	和牛繁殖	憧れであったET師となり、ETで地域を活性化させる。受胎率の高い移植師！
小島 慎平	福山市	和牛繁殖 肥育	受卵牛の管理及びET技術の両面から受胎率を高める。ETで和牛の改良を図る。
廣谷 義登	庄原市	和牛繁殖	ET技術を向上させる。確実に、すばやく、時に強引に！様々な受卵牛に挑戦する。
福本 豊	庄原市	畜産業従事	農家に貢献出来るよう、とにかく頑張ります。

(氏名 敬称略)